

**事業所における自己評価結果(公表)**

討議年月日：平成30年12月19日

公表：平成31年3月25日

事業所名 びこっと

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		・室内の環境整備。スペースを有効活用している。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		・利用児に応じて配慮環境等の工夫をして対応している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している		<input type="radio"/>		・全員の意見を反映できるよう会議の持ち方を工夫していきたい。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			・HP上に公表することを保護者の方にしっかりと伝えていく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	<input type="radio"/>			・会議やケース検討を頻繁に行い利用児についての支援を全員で共有し取り組めるよう努めていきたい。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	<input type="radio"/>			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>		支援終了後に確認を行うようにしている。	毎日の支援で皆で反省点や課題を明確にし、次の計画へ反映できるよう取り組んでいる。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>			

	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		<input type="radio"/>		・現在対象となる利用児がない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		<input type="radio"/>		・現在対象となる利用児がない。
保護者への説明責任等	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている				
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	<input type="radio"/>			・必要に応じて取り組んでいきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>			・関係機関とは連携を行い対応していきたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>		・現在は併用している児童がほとんどなので実施していないが、必要に応じて検討していきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	<input type="radio"/>			
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	<input type="radio"/>			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		<input type="radio"/>		・保護者会については検討しているが実施できない。実施できるよう取り組んでいきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>			・会報は法人として取り組んでいる。保護者への発信についても法人と連携し取り組んでいきたい。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	<input type="radio"/>			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>		・地域交流について今後取り組みを検討していきたい。

非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	<input type="radio"/>			
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>			
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	<input type="radio"/>			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>			
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	<input type="radio"/>			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月25日

アンケート期間:平成30年8月1日～平成30年9月30日

事業所名 ぴこっと

保護者等数(児童数) 20 回収数 9 割合 45 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9					
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9					
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	2	・未就園児にはあるといいと思う。	・今後希望を伺いながら検討していきたい。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	1		1		法人単位で行っているので内容などわかり易く紹介していきたい。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	8			1		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	2		1		・連絡帳以外にもご家族からの困り感などを聞き取っていけるようにしていく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1		5		・保護者会の開催について職員間で検討していく。

16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8			1	
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9				
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4		1	4	・法人で発行している。 ・HPについて保護者の方へ周知していく。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	7			2	
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2	2	2	3	・保護者に対しよりわかり易い説明を行っていく。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2	2	3	・保護者に対しよりわかり易い説明を行っていく。
満足度	子どもは通所を楽しみにしているか	9				
	事業所の支援に満足しているか	8	1			

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			・室内環境を考えながら広く使うように工夫して過ごしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			・安全面の確認。配慮など気づいた時点で声を掛け合い対応し、皆で工夫しながら過ごしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		・時間が取れない場合もあったので、あらためて検討し全員が参加できるようにしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・HP上での公開について保護者に伝えていく必要がある。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・会議やケース検討を頻繁に行い個々の利用児への支援について職員がしっかりと把握対応できるよう取り組んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			・定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		・現在対象となる利用児がない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			・必要に応じて関係機関と連携を行い取り組んでいる。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			・必要があれば提供できる。現状その対象児はないが、必要があれば対応していく予定。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		・現在行っていないが必要に応じ行ってていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		・検討しているが開催できていないため課題として取り組んでいきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備とともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>		・会報については法人として取り組んでいる。保護者への発信については今後検討していきたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>		・自治会との連携はあるものの行事への参加は出来ていない。事業所への招待については今後検討していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			・保護者に対して内容を説明、理解をいただけるよう努めていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			・日々確認している。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無記入	主なご意見(抜粋)
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	1			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22				
適切な支援の提供	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	5			
	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画*1が作成されているか	21	1			
保護者への説明等	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	2			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	10	8	1	・そこまで求めていない。 ・障がいのある子が安心できる場所にしてほしい。
非常時等の対応	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	2			
満足度	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	1			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	8	8		・なくても良いと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	2		1	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1		1	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	10	1	2	・見ていません。
	14	個人情報に十分注意しているか	20	1		1	
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	5			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	10	4	2	・行なっているのだと思いますが目にしていません。 ・実際に災害になったらどうするのか。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	5		3	・1ヶ月に1～2回なので中々慣れることがせず、体調面の理由あまり参加できていません。
	18	事業所の支援に満足しているか	18	1		3	

\*1 放課後等ディサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等ディサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。